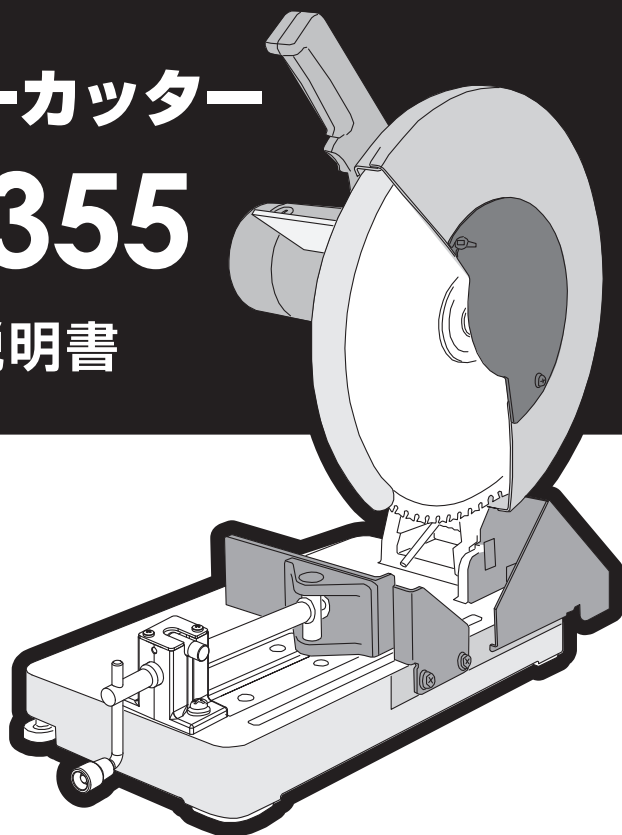


GLOBAL SAW /// **グローバルソーカッター**

チップソーカッター

SPC-355

取扱説明書



このたびは、グローバルソーカッター
SPC-355をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、
使用上の注意事項、本機的能力、使用方法等十分ご理解のうえで、
正しく安全にご使用いただきますようお願いいたします。

また、この取扱説明書は、大切にお手元に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	1	ご使用方法	12
使用上のご注意	5	チップソーの取り付け・取り外し	15
製品仕様	8	回転数の切り替え	17
標準付属品	8	バイスの使い方	18
各部の名称	9	その他の機能	21
用途	9	保守・点検	22
使用前の準備	9	部品図	23
ご使用前に	10	部品表	25
		ご修理の際は	背表紙

注意文の「▲警告」と「▲注意」と「注」の意味について

ご使用上の注意事項は「▲警告」と「▲注意」と「注」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。



誤った取扱いをした時に、使用者が死亡または 重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



誤った取扱いをした時に、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「▲注意」に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。



製品および付属品の取扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。



- ①作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
- ②作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。
 - ・可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。電動工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。

③感電に注意してください。

- ・電動工具を使用中、身体をアース(接地)されているものに接触させないようご注意ください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

④子供を近づけないでください。

- ・作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- ・作業者以外、作業場へ近づけないでください。

⑤使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ・乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または錠のかかる所に保管してください。

⑥無理して使用しないでください。

- ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力にあった速さで作業してください。

⑦作業にあった電動工具を使用してください。

- ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- ・指定された用途以外に使用しないでください。

⑧きちんとした服装で作業してください。

- ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
- ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をおすすめします。
- ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。

⑨保護メガネを使用してください。

- ・作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

⑩防音保護具を着用してください。

- ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用してください。

⑪集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。

- ・電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

⑫コードを乱暴に扱わないでください。

- ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

⑬加工するものをしっかりと固定してください。

- ・加工するものを固定するために、クランプや万力などを使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

⑭無理な姿勢で作業をしないでください。

- ・常に足元をしっかりとせ、バランスを保つようにしてください。

⑮電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または弊社に修理を依頼してください。
- ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

⑯次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・使用しない、または、修理する場合。
- ・チップソーを交換する場合。
- ・その他危険が予想される場合。

⑰調節キーやレンチ等は、必ず取り外してください。

- ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。

⑱不意な始動は避けてください。

- ・電源コンセントにつないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ・電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。

⑲屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ・屋外で使用する場合、キャプタイヤコード、またはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

⑳油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ・常識を働かせてください。
- ・疲れている場合は、使用しないでください。

②① 損傷した部品がないか点検してください。

- ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の損傷、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または弊社に修理を依頼してください。
- ・スイッチで始動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
- ・スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店または弊社に修理を依頼してください。

②② 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・本取扱説明書、および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。

②③ 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ・この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- ・修理は、必ずお買い求めの販売店または弊社にお申し付けください。ご自分で修理すると、事故やけがの原因となります。



二重絶縁製品について

二重絶縁の製品には””マークを表示しています。

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですので、感電に対し安全性が高められており、アース（接地）する必要はありません。

異なった部品と交換したり、間違って組み立てたりすると、二重絶縁構造ではなくなり、安全でなくなる場合があります。

電気系統の分解・組立や部品の交換・修理は、お買い求めの販売店または弊社にご依頼ください。

使用上のご注意

- 先に電動工具で使用上の一般的注意事項を述べましたが、グローバルソーカッターをご使用の際には、さらに次に述べる注意事項を守ってください。



- ◆使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ・表示を超える電源で使用すると、回転が異常に高速となり危険を伴います。
- ◆チップソーに表示されている最高回転速度より低い回転速度で使用してください。
 - ・高い回転速度で使用した場合、チップソーの破損により、けがの恐れがあります。
- ◆ディスクカバーおよび刃物カバーは、絶対に外したり固定したりしないでください。
 - ・チップソーが破損したとき、けがの原因になります。
- ◆使用中は、本体を確実に保持してください。特に始動時は気をつけてください。
 - ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
- ◆水、切削液などは使用しないでください。
 - ・切削液などの種類によっては、切断時の火花で発火する場合があります。また、乾式用のため、感電の恐れがあります。
- ◆使用中は、チップソーや回転部に手や顔などを近づけないでください。
 - ・切粉や火花が飛び、けがの原因になります。
- ◆誤って落とした時やぶつけたときは、チップソーや機体などに破損、亀裂、変形等がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- ◆チップソーと切断機は切断材に適合していることを確かめてください。
 - ・適合していない場合、チップソーの破損により、けがの原因になります。
- ◆チップソーは切断機指定の直径のものを使用してください。
 - ・指定より小さいチップソーを使用した場合、ディスクカバーとの間に巻き込まれたり、異物が飛び出す等の理由により、けがの恐れがあります。
- ◆切断する材料が長い時はベース高さに合った物で支えてください。
 - ・バランスが悪いとけがの原因になります。
- ◆切断時の切り落とし寸法は、最低20mm以上としてください。
 - ・材料の切り落とし側が小さいと、チップソーに切断物が接触し飛散する場合があります。
- ◆刃先の向きを切断機の回転方向に合わせて取り付けてください。
 - ・反対方向で使用した場合、刃先が欠落、飛散し、けがの恐れがあります。

◆再使用するチップソーに、刃先の欠損、欠落または本体のひび割れ、歪み、異常摩擦など傷が無いことを確かめてください。これらの傷を発見した場合には、絶対に使用しないでください。

・チップソーが破損し、けがの恐れがあります。

◆チップソーの取り付け、取り外し時には、スイッチをOFFにしてあることと、電源プラグを電源コンセントから抜いてあることを確かめてください。

・不意に起動して、けがをする恐れがあります。

◆加工する切断材をしっかりと固定してください。

・作業が不安定になり、切断物が欠けて飛んだり異常な食い込みを起こし、けがの恐れがあります。

◆切断送りはまっすぐに行ってください。無理な力や衝撃を与えないでください。

・材料や工具の反発、チップソーの欠損により、ケガの恐れがあります。

◆使用後はスイッチをOFFにして、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・不意に起動して、けがをする恐れがあります。

◆ブレーキが働くときの反発力に注意してください。

・スイッチOFF時に切断ハンドルをしっかり支えていないと、けがの原因になります。

◆刃先の再研磨、本体や中心穴の修正加工等は絶対に行わないでください。

・チップソーに異常がある状態で使用すると、欠損や発熱等でけがの恐れがあります。

◆切粉は火花となって飛散するので、引火しやすいもの、傷つきやすいものは安全な場所に遠ざけてください。また、切粉を直接手足などに当てないようにしてください。

・火災ややけどの原因になります。

◆使用中、機械の調子が悪い時や異常音がした時は、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店または弊社に点検・修理を依頼してください。

・そのまま使用していると、発火、感電の恐れがあり、けがの原因になります。

◆チップソーの交換は、本取扱説明書に従い正しく行ってください。

・チップソーが破損し、けがをする恐れがあります。

◆試運転を行ってください。

・試運転せずに作業を開始すると、思わぬけがの原因になります。

注意

- ◆チップソーや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ・確実にしないと、外れたりし、けがの原因になります。
 - ・チップソーの注意事項は、チップソーの取扱説明書に従ってください。
- ◆チップソーにヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
 - ・チップソーが破損し、けがの原因になります。
- ◆使用中は、軍手などの巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
 - ・回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
- ◆回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
 - ・周囲の物を飛散させ、けがをする場合があります。
- ◆作業前に、人のいない方向にチップソーを向けて空転させ、機体の振動やチップソーの面振れなどの異常がないことを確認してください。
 - ・異常があると、けがの原因になります。
- ◆高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っ掛けたりしないでください。
 - ・材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。
- ◆回転するチップソーで、コードを切断しないよう注意してください。
 - ・感電の恐れがあります。
- ◆切断作業は、回転が上がってから行ってください。
- ◆持ち運ぶときには、チェーンをチェーンフックにかけてください。
- ◆チップソーは本取扱説明書または、モトユキチップソーカタログで指定のチップソーをご使用ください。
 - ・指定以外のチップソーを使用されますとチップ飛びやチップソーの割れなどによる、けがの原因となります。

製品仕様

品番	SPC-355
使用電源	単相交流 50/60Hz □
使用電圧	100V
定格電流	15A
消費電力	1,440W
無負荷回転速度 (3段変速)	H : 高速 3,500 min ⁻¹
	M : 中速 2,700 min ⁻¹
	L : 低速 1,500 min ⁻¹
電動機	単相交流直巻整流子電動機
使用可能チップソー	外径355mm×刃厚4.0mm×穴径25.4mm

最大切断寸法

角度	固定バイス	切断材
直角	標準位置	○パイプ 120mm
		□パイプ 115×100 mm
	中央位置	□パイプ 140×90 mm
	奥位置	□パイプ 175×75 mm
		アングル 120×120 mm
45°	標準位置	○パイプ 65 mm
		□パイプ 65×65 mm
		アングル 45×45 mm

バイス最大開き	180mm
質量	17.8kg(本体)
電源コード	2芯キャプタイヤケーブル 3.5m

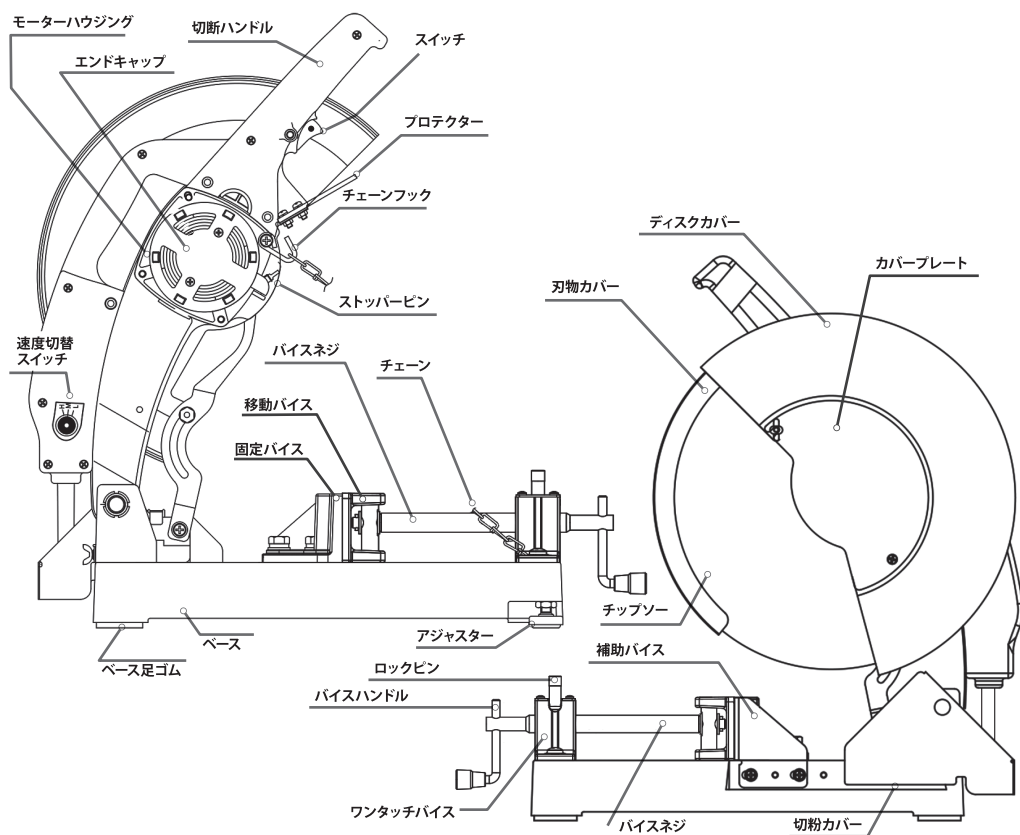
標準付属品

鉄・ステンレス兼用チップソー GLA-355K × 1
(最高回転速度1,500 min⁻¹ / L: 低速用 / 外径355mm 刃厚2.4mm 歯数64)

メガネレンチ(17mm)× 1
補助バイス× 1

T型レンチ(17mm)× 1
片口スパナ(17mm)× 1

各部の名称



用途

- 高速：アルミ・非鉄金属、樹脂などの切断。
- 中速：軽天材・ハンガーレールなどの切断。
- 低速：一般鉄鋼材・ステンレス鋼材などの切断。

※ 取り付け方法については、P15『チップソーの取り付け・取り外し』の項目をご覧ください。

使用前の準備

ご使用になる前に次の準備をすませてください。

① 漏電遮断器の確認

本機は二重絶縁構造で、法律により漏電遮断器の設置は免除されていますが、万一の感電防止のため、漏電遮断器が設置されている電源に接続することをおすすめします。

②作業環境の整備・確認

作業する場所が注意事項にかかげられているような適切な状態になっているかどうか確認してください。

③延長コード

電源コンセントの位置が離れていて延長コードが必要なときは、製品を最高の能率で故障なくご使用いただくため、電流を流すのに十分な太さのものをできるだけ短くしてご使用ください。

次の表は、本機に継ぐことのできるコードの太さ（公称断面積）とその最大長さを示します。

芯線断面積	銘板記載の定格電流値		
	5A以下	5～10A以下	10～15A以下
0.75mm ²	20m	—	—
1.25mm ²	30m	15m	10m
2mm ²	50m	30m	20m

④チェーンを外す

出荷時は、チェーンで可動部を固定してありますのでハンドルを少し下に押し、チェーンをチェーンフックから外してください。

ご使用前に



ご使用前に次のことを確認してください。①～⑥については、電源プラグを電源コンセントに差し込む前に確認してください。

①使用電源の確認

- 必ず銘板に表示してある電源でご使用ください。表示を超える電圧で使用するとモータの回転数が異常に高速になり、チップソーや機体が破損する恐れがあります。また、直流電源で使用しないでください。製品の損傷を生じるだけでなく、事故の原因になります。

②スイッチが切れていることの確認

- ・スイッチが入っているのを知らずに電源プラグを電源コンセントに差し込むと、不意に起動し思わぬ事故のもとになります。

③ディスクカバーと刃物カバーの確認

- ・ディスクカバーと刃物カバーはチップソーが破損した場合の保護のためのものですから、必ず取り付けてください。
- ・また、絶対に外したり固定したりしないでください。

④ストッパーピンの確認

- ・チップソー交換後、ストッパーピンを離したときに、確実に戻ることを確認してください。確実に戻っていないと、破損の原因になり大変危険です。

⑤チップソーの確認および取り付け

- ・チップソーにヒビや割れなどの異常がないことを確認してください。
- ・『チップソーの取り付け』の内容に従い、チップソーを取り付けてください。正規の状態に取り付けられ、十分締付けられているか点検してください。

⑥電源コンセントの点検

- ・電源プラグをさし込んだとき、電源コンセントがガタガタだったり、電源プラグがすぐ抜けるようでしたら修理が必要です。お近くの電気工事店などにご相談ください。そのままお使いになりますと、過熱して事故の原因になります。

⑦試運転を行う

注意

- 作業中は、必ず保護メガネを着用してください。
- 機体に衝撃をかけるとチップソーにヒビが入ったり、割れたりする恐れがありますので、取り扱いには十分注意してください。
- 万一機体を誤ってぶつけたり、落としたりした時は、必ずチップソーのヒビ割れまた、機体に損傷が無いことを十分確認してください。

- ・チップソーにヒビ・割れがあるのを気づかずに作業しますと非常に危険です。
- ・作業前に人のいない方向にチップソーを向け、必ず試運転を行って異常がないことを確認してください。

ご使用方法

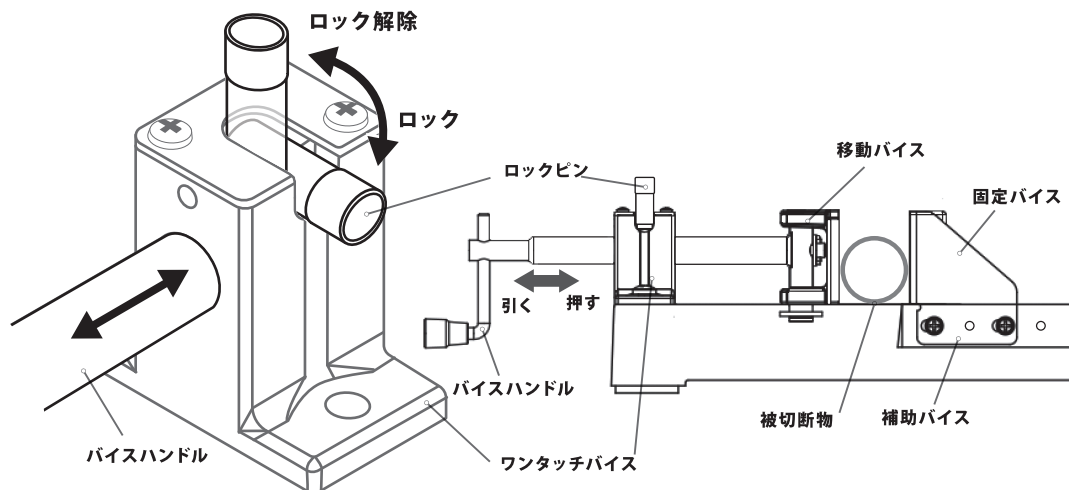
警告

- 本機のスイッチを入れるときは、本機の回転部が切断材などに接触していないことを確認してください。
 - ・接触していることを知らずにスイッチを入れると、チップソーが破損することがあり、けがの原因になります。
- 新しいチップソーを取り付け、初めてスイッチを入れるときは、チップソーの露出部から必ず一時身体を避けてください。作業中は、必ず保護メガネを使用してください。
- チップソーを回転させたまま切断材の取り付け、取り外しをしないでください。
 - ・切断材がチップソーに巻き込まれて飛散するなど、けがの原因になります。

①切断材の固定

警告

- 切断材は、本体付属のバイスで確実に固定してください。
 - ・切断材の固定が不十分だと、切断材が飛散したり、チップソーが破損してけがの原因になります。
 - ・パイプ、丸材などの束ね切りはできません。
- ・本機は、ストッパー機構付のワンタッチバイス品です。



① 取り付け手順

- ① ロックピンを起こして、ロックを解除します。
- ② バイスハンドルを引いてバイスを開き、固定バイスとの間に切断材を軽く挟む。(バイスハンドルを軽く押す。)
- ③ ロックピンを下に倒して、ロックします。
※ロックピンが倒しにくい場合は、バイスハンドルを前後に動かし、ネジとの噛合を確認・調整を行います。
- ④ ハンドルを右回して切断材を確実に固定してください。

② 取り外し手順

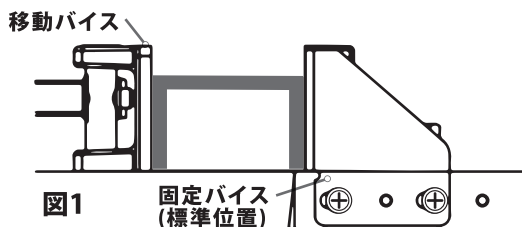
- ① 切断作業が終わったらバイスハンドルを左に2～3回まわして緩める。
- ② ロックピンを起こして、ロックを解除します。
- ③ バイスハンドルを引いてバイスを開き、切断材を取り外してください。

■切断材によるクランプ方法の違い

材料のクランプ状態により、チップソーの寿命が異なる場合があります。
下記のクランプ方法を参考にして、最良な状態で切断してください。

●Cチャンネル

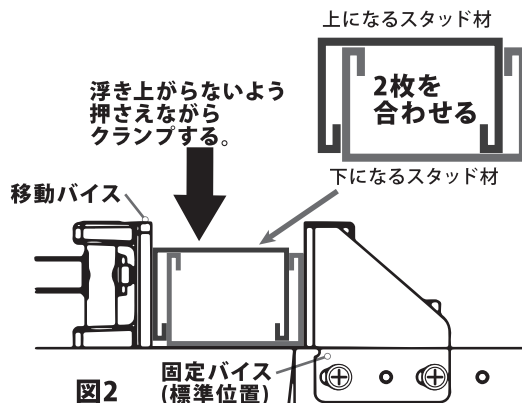
図1のように、固定バイスを一番手前の位置（標準位置）にして、Cチャンネルの開き側を下向きにしてクランプしてください。



●壁下地部材のスタッド材

図2のように、固定バイスを一番手前の位置（標準位置）にして、スタッド材を2枚合わせて浮き上がらないように上から押さえながらクランプしてください。

このとき、下になるスタッド材は固定バイスに当てるようにして、上になるスタッド材は移動バイスで押すようにして、クランプしてください。



警告

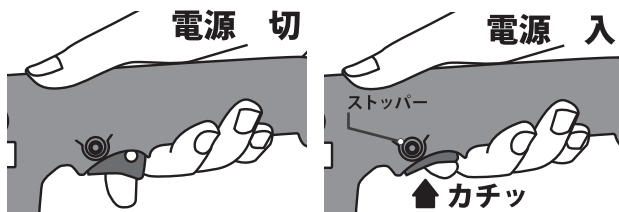
●下記の切断を行なうと、チップソーの寿命が短くなるほか、切断物が飛散する可能性があります、大変危険ですので絶対におやめください。

- ①著しく変形しているスタッド材
- ②スタッド材の一枚切り
- ③切断寸法 20mm未満

②スイッチの操作

切断ハンドルを握り、スイッチをカチッと音がするまで指で引くと電源が入り、離すとスイッチが戻り切れます。

ストッパーの動作方法



スイッチを引いた状態でストッパーを押すと、ストッパーが凹んだ状態になります。そのまま指を離してもスイッチが入ったままになり、連続運転に便利です。再びスイッチを引くとストッパーがはずれ、スイッチから指を離すとスイッチが切れ

③切込み

- ①スイッチを入れ回転が完全に上がりましたら、ハンドルを静かに押し下げ切断材に近づけます。
- ②チップソーが切断材に接したら、さらにハンドルを徐々に押し下げ、切り込みをかけます。
- ③切断（あるいは所定の切り込み）が終了したところでハンドルを持ち上げ、元の位置へ戻します。
- ④1回の作業が終わるごとにスイッチを切って回転を止め、次の段取りをしてください。

【注】切断材にチップソーを急激に下ろさないでください。

*チップの欠けや飛びの原因になります。

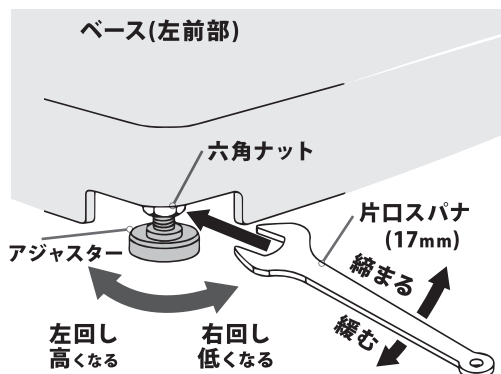
注意

- ・回転させたままの段取りは絶対に行わないでください。
- ・ハンドルに力を入れれば速く切れるとは限りません。力を入れすぎるとモータ部に無理をかけ能率も悪くなります。
- ・切断時間が1分以上かかる場合は途中で切り込みをやめ、10～20秒無負荷で運転してモータを冷却しながら作業してください。
- ・作業が終わりましたら必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

④アジャスターの調整方法

※床面に対しベースがガタつかない様、調整が可能です。

- ・六角ナットを片口スパナ(17mm)で緩め、ベースがガタガタしない位置にアジャスターを手で回転させて高さを調整してください。
- ・調整が終わりましたら、六角ナットを片口スパナ(17mm)で締めてアジャスターを固定してください。



チップソーの取り付け・取り外し

警告

- 万が一の事故を防止するため必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いておいてください。また、チップソー交換の際は必ず革手袋を着用してください。

注意

- ディスク止ボルトは、必ず付属のメガネレンチを使って十分に締め付けてください。

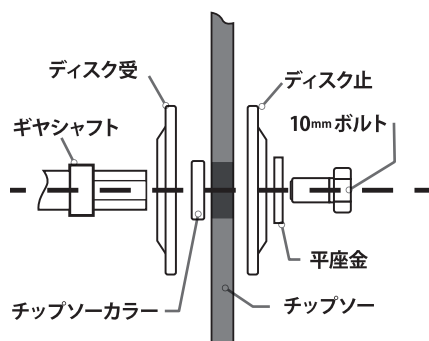
①チップソーの取り付け

- ・カバープレートと刃物カバーを開きます。ディスク受、チップソーカラー、ディスク止およびチップソーの取り付け面についているゴミをよく取り除いた後、チップソーを斜めにして刃物カバーの内側へ入れ、チップソーの取付穴をチップソーカラーに合わせてください。

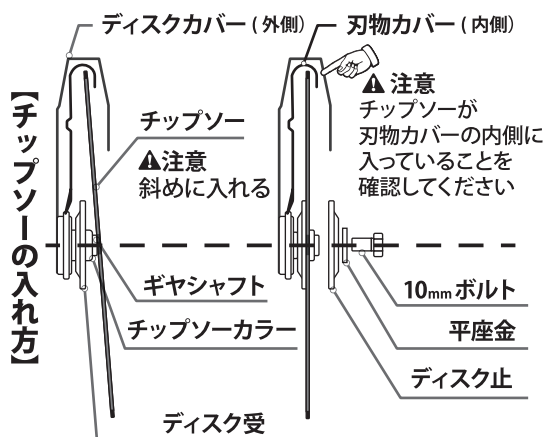
*チップソーカラー外径 25.4mm

※このとき、各部品の取り付け順は右図のようにしてください。

チップソー交換時の 各部位の取り付け順序

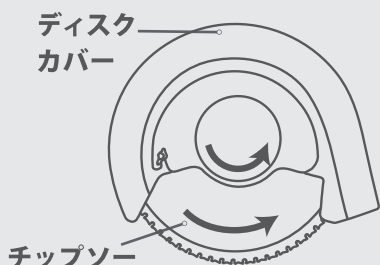


- ・ディスク止、平座金、10mmボルトの順で取り付けした後、ストッパーピンを下げながらチップソーを回し、チップソーが固定される位置に合わせます。この状態で17mmメガネレンチを10mmボルトに掛け、ボルトを右へ回し確実に締め付けてください。
- ・最後に刃物カバーとカバープレート忘れずに確実に元の位置に戻してください。



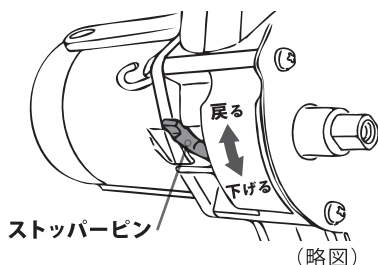
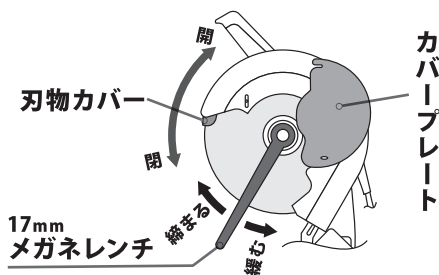
⚠ 注意

- チップソーは回転方向が定められています。機械の回転方向とチップソーの回転方向を合わせて取り付けてください。
- 取り付けを間違えると、チップソーが破損しけがの原因になります。



②チップソーの取り外し

- ・カバープレートと刃物カバーを開きます。次にストッパーピンを下げながら、ギヤシャフトを回し、ギヤシャフトが固定される位置に合わせます。
- ・この状態で、17mmメガネレンチを10mmボルトに掛け、ボルトを左へ回し、チップソーを取り外してください。



注

ストッパーピンを離したときに、確実に戻っている事を確認してください。

回転速度の切り替え

● 回転速度の切り替え方法

- ①スイッチが切れている事を確認してください。
 - ・チップソーの回転が停止している事を確認
- ②取り付けたチップソーの用途に応じて「速度切替スイッチ」で速度の切り替えを行なってください。



- チップソーの回転中には、スイッチの切り替えを絶対に行わないでください。

高速位置 [H]

最高回転速度：3,500min⁻¹

アルミ・非鉄金属用チップソー
樹脂用チップソー

中速位置 [M]

最高回転速度：2,700min⁻¹

軽天用チップソー

低速位置 [L]

最高回転速度：1,500min⁻¹

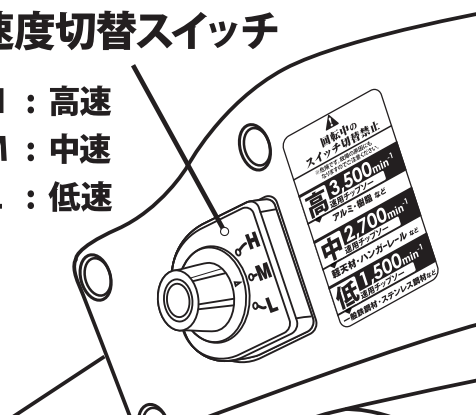
一般鉄鋼用チップソー
ステンレス用チップソー

速度切替スイッチ

H : 高速

M : 中速

L : 低速



速度切替スイッチを回し、各回転数の位置（H.M.L）に合わせてください。

注意事項

- チップソーの注意事項はチップソーの取扱説明書に従ってください。
- チップソーの最高回転速度を守って安全にご使用ください。

バイスの使い方

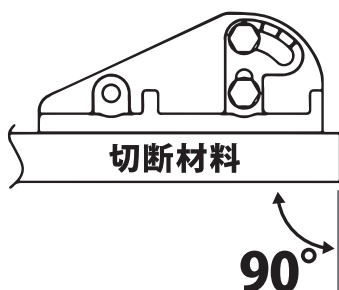
注

固定バイスの角度合わせ、移動等の作業時に、手がチップソーに接近する場合があります。けがをしないよう、ご注意ください。

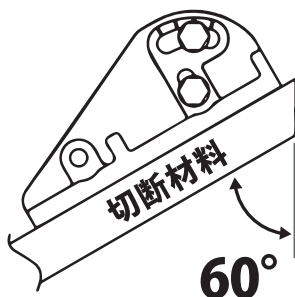
① 角度切り

・45° までの角度切りができます。(標準位置で可能)

0° の場合

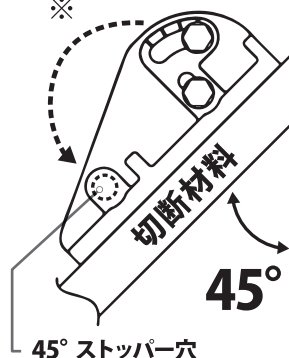


30° の場合



45° の場合

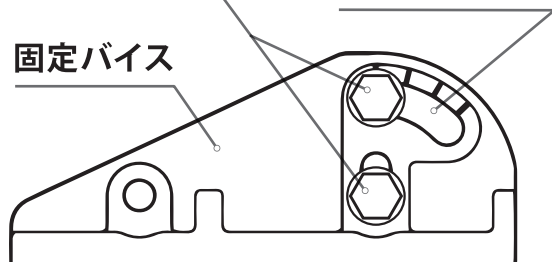
固定ボルトを
45° ストッパー位置に
移動できます。



10mmボルト

角度メモリ

固定バイス

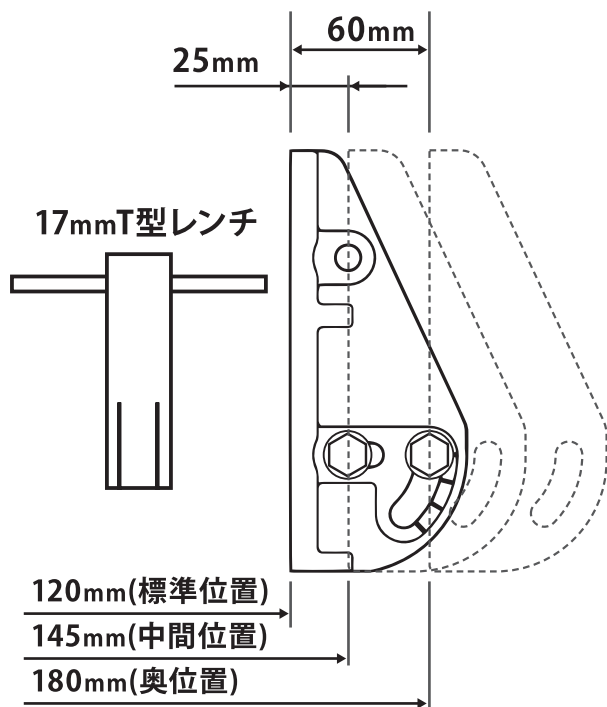


- ・ 固定バイスの2本のボルトをT型レンチで緩め、バイスの角度メモリをベースの角度のいずれかに合わせます。
- ・ 合わせたら2本のボルトをT型レンチで強く締めてください。

注

- ① 角度切りの際は、補助バイスを外してください。
※補助バイスが付いたままですと切断材がセットできません。
(P19 ③補助バイスの使用を参照)
- ② 幅の広い材料を45° 切断する場合、ボルトを45° ストッパー位置に移動して固定する事により、クランプのズレを解消できます。
(各目盛は目安ですので調整が必要です。)

②固定バイスの移動



・工場出荷時は、バイス開き120mm（標準位置）にしてありますが、120mm以上の開きが必要な場合は2本のボルトを外して点線の位置に移動させます。

・バイス開きは145mm（中間位置）、180mm（奥位置）にセットできます。

※双方共角度切りはできません。

・負荷の大小により切断時間、チップソーの寿命が違ってきます。負荷の少ない位置で切断できるように固定バイスを移動するか、適当なあてものをお使いください。

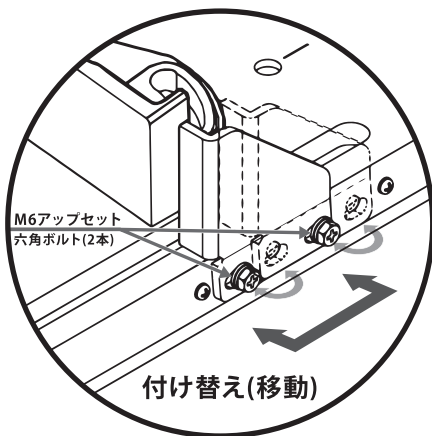
注 各固定バイス位置の幅は、出荷時の物です。

③補助バイスの使用

・固定バイスを中間位置に移動させた場合には、補助バイスも図の様に後方に付け替えてください。

・付け替えは、M6アップセット六角ボルト2本を、お手持ちのプラスドライバーで取り外し、移動後に確実に締めてください。

※位置の調整は、切断材などを当て付けて行ってください。



注

角度切りの際は、M6アップセット六角ボルト2本により補助バイスを外してください。
(P18 ①. 角度切り 注① を参照)



チップソーをより長く安全にお使いいただくために

純正チップソーの「GLA-355K」は高性能チップソーです。

下記の使用方法をしていただくと、より一層性能を発揮できます。

①チップソーをなじませるため、ならし切断を行ってください。

新品刃の場合、最初約4～5カットをゆっくりと切断してください。

(Lアングル50X50 t=6の場合、1カット約10秒を目安)

②ディスク受・ディスク止およびチップソーの取り付け面は、ゴミや傷等ないことを確認し、10mmボルトでしっかり締め付けてください。

締め付けが緩いと、チップソーが空回りしてディスク受・ディスク止やチップソーに傷が付きチップソーの振れや振動の原因となります。

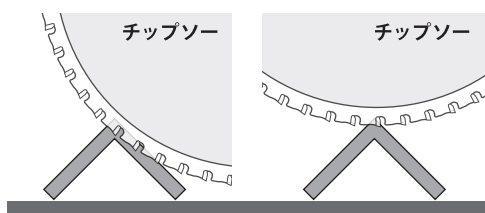
③負荷の少ない位置で切断してください。

切断材の形状に合わせて、固定バイスの位置を移動したり、適当なあてものを使用し、コーナーから切断を行うようにすると負荷が少なく楽に切断でき、チップソーの寿命も延びます。(下図参照)

④切断送りはいちばん火花が少ない状態を目安に送り込んでください。

切断送りは切断材が切れ始めるまではゆっくり送り、その後いちばん火花の少ない状態を目安に送り込んでください。終始ゆっくりとした送り込みは刃先摩耗が早くなります。少し強めに押し込んだほうが長切れします。

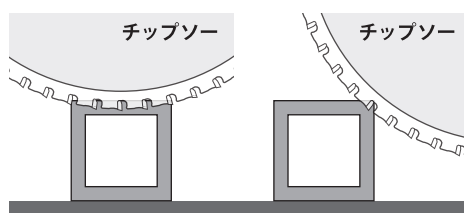
アングル材



× 負荷大

○ 負荷小

角材



× 負荷大

○ 負荷小

その他の機能

①過負荷防止機能について

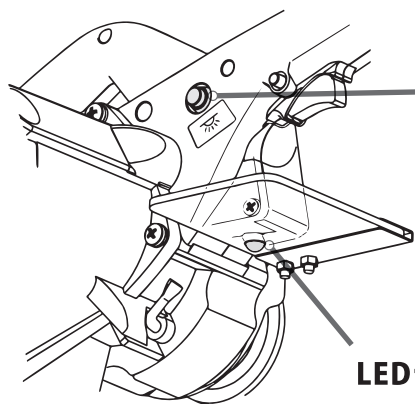
- ・本機には、モータの負荷電流を監視し、モータ故障に至る負荷を検知した際に自動で停止する「過負荷防止機能」が搭載されています。
- ・モータが停止した場合には、直ちに機体のスイッチを放し、コンセントを抜いた後、過負荷の原因を取り除いてください。原因を取り除けば再びご使用になれます。



スイッチを放さないで入れ続けると、再びモータが起動しようとします。危険ですので、モータが停止した際には直ちにスイッチを放してください。

②LEDライトの使用

- ・本機には、暗所等での切断作業の際に切断材を照らせる様にLEDライトを搭載しています。安全作業にご利用ください。



LEDライトスイッチ

- ・LEDライトスイッチを押すとLEDライトが点灯します。
- ・再度LEDライトスイッチを押すと消灯します。

LEDライト



点検、手入れの際は、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いておいてください。

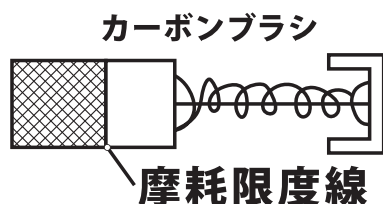
①各部ネジ点検

各部取り付けネジで緩んでいる箇所がないかどうか定期的に点検してください。もし緩んでいる箇所がありましたら締め直してください。緩んだままお使いになりますと、けがなど事故の原因になります。

②カーボンブラシの点検

モータ部には、消耗品であるカーボンブラシを使用しております。

カーボンブラシの摩耗が大きくなりますと、モータの故障の原因となりますので、長さが摩耗限度になる前に新品と交換してください。



また、カーボンブラシはゴミなどを取り除いてきれいにし、カーボンホルダー内で円滑に動く様にしておいてください。

【ご注意】新品と交換の際は必ず弊社純正カーボンブラシをご使用ください。カーボンブラシは、マイナスドライバーなどでホルダーキャップを外しますと取り出せます。

③モータ部の取り扱いについて

モータ部の巻線部分にキズをつけたり、ゴミ・油・水等をつけたりしないよう十分注意してください。

注

モータ内部にゴミやほこりがたまりますと、故障の原因となります。定期的にモータを無負荷運転させて、風取り入れ口の風窓からエアガンなどで湿気のない空気を吹き込みますと、内部のゴミやほこりの排出に効果があります。

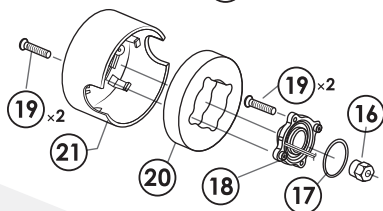
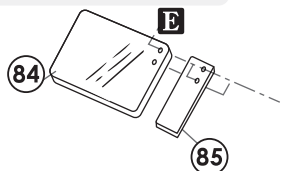
④製品や付属品の保管

使用しない時の製品や付属品の保管は、安全で乾燥した直射日光の当たらない場所に保管してください。

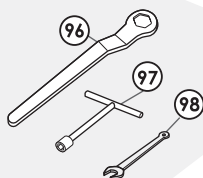
※ 製品および付属品は、改良のため仕様や外観を予告なしに変更することがあります。

部品図

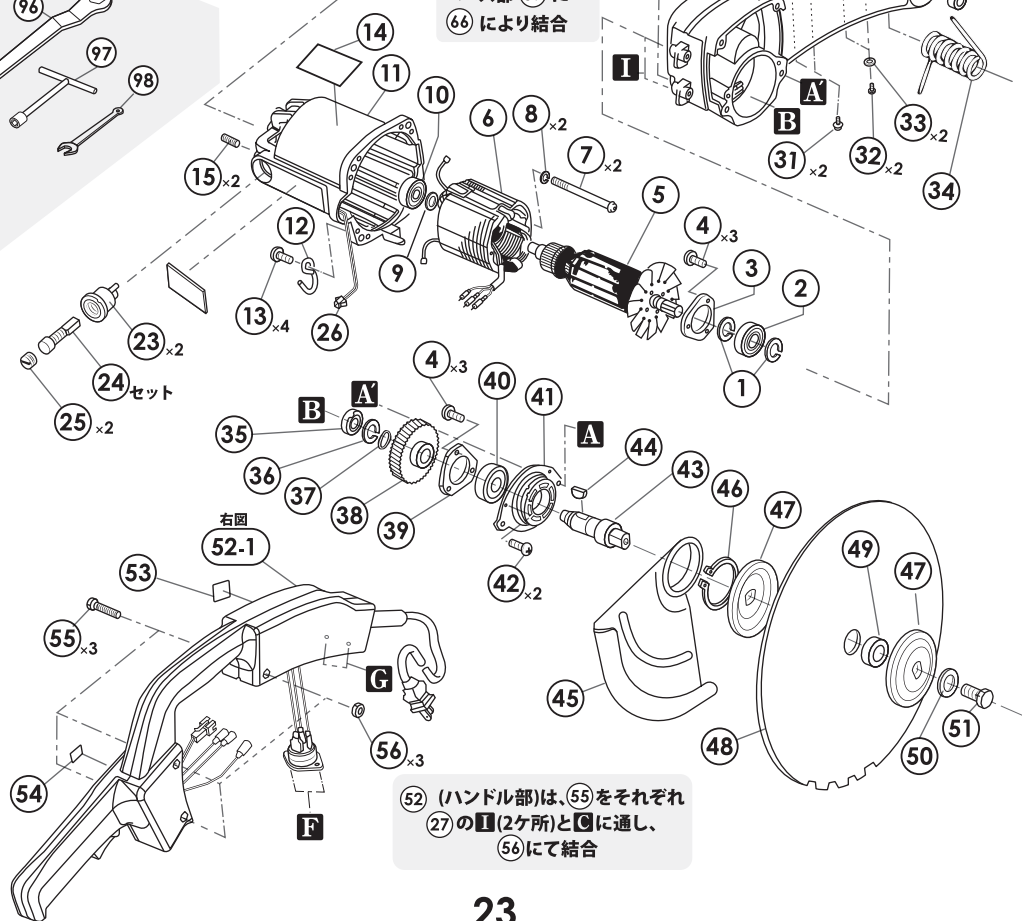
- (85) プロテクタステーに
(84) プロテクターを挟む



標準付属品

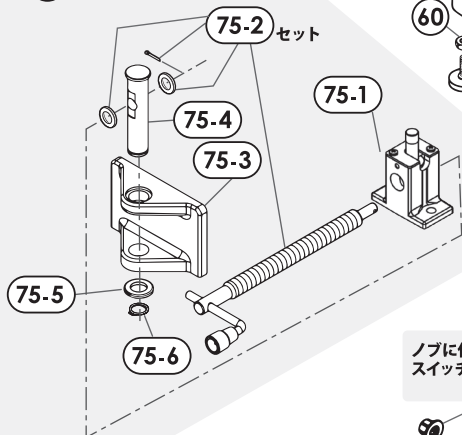


概要:
(27) (モータ部) は、
(30)、(34)を介し、
次ページの
ベース部 (57) に
(66) により結合



移動バイスは、軸下部の
ワッシャー上部を
⑥3 (バイスレール)2枚で
挟み込んで、
⑤7 (ベース)に組付

⑦5 ワンタッチバイス一式



⑤8 は ⑤7 (ベース部)裏側ヶ所の
L字型の溝に嵌め込み装着

概要:

⑤7 (ベース部)は、⑥6 により、
前ページの ③0、及び ③4 を
介して ②7 により結合する

52-1 ハンドル部

ノブに付属のセットネジで
スイッチに組付(要位置合せ)

スイッチ付属の
ワッシャーを介し
ハンドル (52-1) を通し
付属の六角ナットで組付

ハンドル (52-1)
の穴に通し
スイッチ付属の
バネ座金と
六角ナットで組付

左右セット品

リード7は
52-4に
付属している
ハーネスを利用

スイッチ付属
ネジで組付

左右セット品

部品表

1	ストップリング S-15	34	アームスプリング
2	ベアリング 6202VV	35	ベアリング 6001VV
3	ベアリング押さえ	36	ストップリング S-16
4	シングルセムス(P=2) M4x10	37	ウェーブワッシャー W-16
5	アマチュア	38	ギヤー
6	フィールドコイル	39	ベアリング押さえ
7	ナベ小ネジ Pタイト M5x75	40	ベアリング 6203DDU
8	ばね座金 M5	41	ギヤケースカバー
9	平座金 10.2x20x0.6	42	シングルセムス(P=2) M4x12
10	ベアリング 6200ZZ	43	ギヤシャフト
11	モーターハウジング	44	半月キー
12	チェーンフック	45	刃物カバー
13	シングルセムス(P=2)	46	ストップリング S-50
14	注意シール	47	ディスク受・止
15	ホーローセットネジ M5x10	48	鉄・ステンレス兼用チップソー: GLA-355K
16	マグネット	49	チップソーカラー
17	Oリング S35	50	平座金
18	ピックアップ	51	六角ハイテンションボルト M10x20
19	ナベ小ネジ Pタイト M4x16	52	切断ハンドルセット
20	フィルター	52-2	VCTコード
21	エンドキャップ	52-3	コントローラー
23	カーボンホルダー	52-4	LEDライト
24	カーボンブラシ(2個入)	52-5	スイッチ
25	ホルダーキャップ	52-6	LEDスイッチ
26	プラグ	52-7	速度切替スイッチ
27	ギヤケース	52-8	保護ゴム
28	ストッパーピン	52-9	ナベ小ネジ Pタイト M4x10
29	ストッパースプリング	52-10	ナベ小ネジ Pタイト M4x18
30	DUブッシュ	52-11	ツマミ
31	ダブルセムス(P=3) M5x12	52-12	LEDライトパーツ
32	ナベ小ネジ Pタイト M4x18		
33	平座金 M4(ハイ)		

ご修理の際は

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、
まずお買い求めの販売店または弊社にご依頼ください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号(NO.)などを
下欄にメモしておくと、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

SPC-355(T-2)



株式会社 **モトユキ**

<http://motoyuki.co.jp/>

お客様相談窓口



0120-278-423

9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:30

(土・日・祝日・弊社指定休業日を除く)

全国営業拠点

本社	TEL 072-227-8420 (代)	FAX 072-227-6321	大阪府堺市堺区海山町 5-187-1
北海道営業所	TEL 011-876-0144 (代)	FAX 011-876-0145	北海道札幌市白石区南郷通 7 丁目南 3-1
東北事務所	TEL 011-876-0144	FAX 011-876-0145	
東京営業所	TEL 03-3628-5581 (代)	FAX 03-3628-5661	東京都足立区東和 3-11-12
神奈川営業所	TEL 046-292-7720 (代)	FAX 046-292-7740	神奈川県海老名市中新田 3-27-3
名古屋営業所	TEL 052-503-8214 (代)	FAX 052-503-8246	愛知県名古屋市中区城西町 214-4
大阪営業所	TEL 072-227-8420 (代)	FAX 072-227-6321	大阪府堺市堺区海山町 5-187-1
広島営業所	TEL 082-292-5083 (代)	FAX 082-292-5085	広島県広島市西区観音本町 2-2-5
福岡営業所	TEL 092-452-5538 (代)	FAX 092-452-5539	福岡県福岡市博多区博多駅南 5-20-34